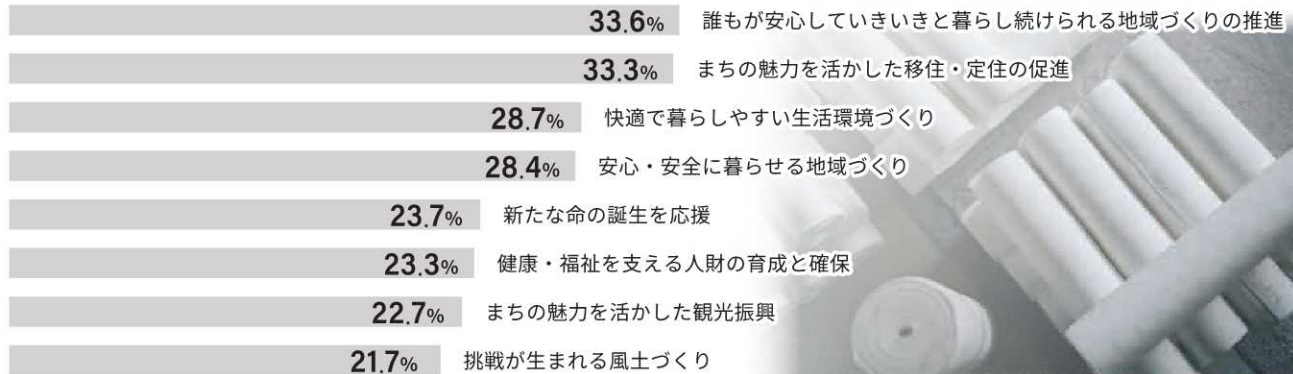


これから進めるまちづくりについて特に力を入れる施策 BEST 10

魅力ある働く場の創出 57.8%

未来を見据えた行財政運営 34.6%



「未来を見据えた行財政運営」が増加

特に力を入れる施策では、昨年と同様に「魅力ある働く場の創出」が最も多く、世代別にみても

全世代で最も多くなっています。次いで「未来を見据えた行財政運営」となっており、この項目は昨年から 9.6 ポイント増え、6 位から 2 位に上がってきました。

地域のまちづくりに参加したことがある

地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動

27.3%

森林や河川など自然環境の保全活動

14.6%

高齢者や障害者を介助・支援する活動

11.1%

育児ボランティアなど、子育て支援活動

4.9%

歴史や伝統行事などを守り育てる活動

13.8%

リサイクル活動や省資源活動

18.9%

子どもや青少年の健全育成活動

16.3%

スポーツ活動の指導・支援

11.1%

文化・芸術活動の指導・支援

9.1%

地域の交通安全や防災・防犯活動

23.8%

町の各種審議会・委員会等への参画

11.8%

特にない

40.2%

「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」が最も多く 27.3%、次いで「地域の交通安全や防災・防犯活動」が 23.8%、「リサイクル活動や省資源活動」が 18.9%となっています。

「地域のまちづくりに参加したことが特にない」が増加

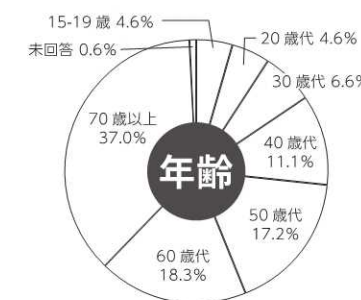
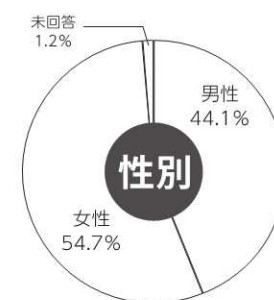
一方で「特にない」が 40.2%と「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」よりも多くなっています。地域のまちづくりに参加しなかった（できなかった）理由としては、「興味はあるが、日々の生活の中で時間がとれない」が 44.7%と最も多くなっています。前回調査と比較して、「興味があり、比較的時間もあるが、参加の仕方がわからない」が 16.8%と 3.7 ポイント増加しています。

令和 5 年度から 8 年度までのまちづくりの指針として「第 2 次与謝野町総合計画・後期基本計画」を策定しました。与謝野町を誇りに思えるように 20 年先、30 年先を見据えた未来志向のまちづくりをさらに進めていくため、住民の皆さんが今、どのように感じておられるのかを把握することを目的に、無作為に選んだ 2,000 人の方を対象にアンケートを実施しました。今月号では、主な項目について調査結果の概要を紹介します。

企画財政課 ☎ 43-9015

アンケート調査の概要と回答者の内訳

- 調査対象 15 歳以上の町民から 2,000 人の方を無作為に抽出
- 調査方法 郵送による配布および回収（オンライン回答可）
- 期 間 令和 6 年 8 月 9 日（金）～ 9 月 10 日（火）
- 回答状況 【回答数】 651 件（うち、インターネット回答 101 件）
【回答率】 32.6%
※ 前回の令和 5 年度調査 … 【回答数】 643 件 【回答率】 32.2%



与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりの満足度

○ 満足・やや満足 BEST 5



× 不満・やや不満 BEST 5



令和 6 年度

【まちづくりアンケート】
調査結果をお知らせします

町ホームページで公開しています。調査結果の詳細は、

